



鹿嶋市立

中央図書館 🗗 0299-83-2510

大野分館 🕿 0299-69-1114

https://opac.city.kashima.ibaraki.jp/

%祝፟፟፟፟ 図書館開館 40 周年

図書館開館 40 周年を迎えるにあたり、日頃から温かいご支援を 賜っている皆様に心から感謝申し上げます。記念事業第1弾として 行ったキャラクターネーミング投票には多くの方にご参加いただ き、大変ありがとうございました。キャラクターたちも命が吹き込 まれたようで、元気に館内あちらこちらに出没しています。

そして、10月からは第2弾となる『図書館まつり』を開催します。まつりでは、市民の皆様とともに 40年の歩みを振り返る企画展示や、恒例のおはなしフェスタなど、楽しい企画を多数ご用意しています。皆様とともに 40周年をお祝いしたいと思いますので、皆様のご来館を心よりお待ちしております。

中央図書館長

10 月カレンダー

B	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6 休	7	8	9	10	11 中央館 大野分館 11:00~ おはなし会 「てぶくろ」
12	13 休	14	15 中央館 15:00~ 心をそだてる よみきかせの会	16	17	18中央館 大野分館 11:00~ 14:00~ かみしばい 子ども映画会
19 中央館 11:00~ 子ども映画会	20 休	21	22	23	24	25
26	27 休	28	29	30	31 休	

・図書館まつり・

10月1日(水)~11月30日(日)



中央館

・企画展示「40年の歩み」 💒

開館当時からの図書館に関する資料を展示し、40年を振り返ります。

・メッセージツリー「育て!図書館の樹」

皆様から受け取ったメッセージカードを貼ってツリーが大きく育ちます。 メッセージカードは図書館に置いてあるので、ぜひご参加ください。 ※いただいたメッセージは広報や SNS 等で利用させていただく場合があります。

much france france france france france france france france

中央館・大野分館

冊子「図書館員 おすすめの1冊」

これまでの図書館だよりで紹介した記事の 再掲に加え、新たにおすすめする本等を追加 し編集しました。本選びの参考にどうぞ。

配布はなくなり次第終了します。

・クイズ ・スタンプラリ

子ども映画会

中央館

10月19日(日)11時~

定員30名程度(申込み不要 先着順)

『映画すみっコぐらし

青い月夜のまほうのコ』

大野分館

10 月 18 日(土)14 時~

定員 25 名程度 (申込み不要 先着順) 『トムとジェリー』

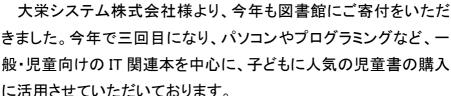
来月は**「おはなしフェスタ」**があります。お楽しみに♪



中央館特集コーナーのご案内 💥



図書館へのご支援 心より感謝申し上げます



中央図書館のカウンター前、特設コーナーで皆さまを お待ちしています。





この本、この人、💉 図書館と同じ 4

鹿嶋市立中央図書館が開館した1985年(昭和60年)に出版された本、 その年に生まれた作家の本を特集します!

「この本」では、今でも愛されている本や懐かしい本が勢揃い。

「この人」では、絵本やミステリーなど様々なジャンルで活躍されてい る作家の本を集めました。

装丁を眺めたり物語を読み進めると、当時のいろいろな想い出が鮮や かによみがえるかもしれません。

こちらも引き続き特集しています

◇中央館◇

「二十四節気と七十二候」 ~四季めぐり~

◇大野分館◇

児童書特集

「おたんじょうび、おめでとう!」

一般書特集

「敬老の日読書のすすめ」

おすすめの1冊



『物語からうまれたおいしいレシピ 1』 金澤 磨樹子/監修 今 里衣/監修

ポプラ社 (K/596/モ)

絵本や物語に登場するおいしそうなお菓子や料理。実際に作って食べてみたいと思ったことはありませんか?そんな願いを叶えてくれるのが、この 1 冊です。本書では、物語のあらすじや作品を楽しむためのポイント、そして登場する料理の紹介はもちろんのこと、誰でも簡単に作れるレシピが掲載されています。物語の世界を読んで楽しむだけでなく、その味を自分で再現して味わってみませんか?きっと、さらに物語の世界が深まるはずです。

10月27日(月)~11月9日(日)は読書週間です。

今年の標語は「こころとあたまの、深呼吸。」

猛暑が過ぎ、秋めいてきましたが季節の変わり 目は疲れもでてくる頃です。そんな時は、お家で ゆったりと読書はいかがでしょうか。



~読書週間のはじまり~

終戦の2年後の1947年(昭和22年)、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と決意をひとつに、出版社、取次会社、書店と公共図書館が力を合わせ、さらに新聞・放送のマスコミ機関の協力のもとに、第1回「読書週間」が開催されました。